

はじめに

計算生命科学の概要

白井 剛（長浜バイオ大学 バイオサイエンス学部 教授）

田中 成典（神戸大学大学院システム情報学研究科 教授）

森 一郎（神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科 特命教授）

現代の生命科学は、大規模データ(ビッグデータ)の蓄積により大きな変貌を遂げつつある。全ゲノムや巨大生体分子構造を対象とした研究は、より包括的な生命の理解に貢献し、さらには医学や農学の分野での応用への道も開きつつある。これらの改革の中心にあるのは、生命を大規模データとしてとらえ、高度な計算により解析を行う計算生命科学である。本講義では、計算生命科学の基礎から最前線の研究や応用までをカバーする「計算生命科学の基礎V」への導入として、講義シリーズ全体を概観する。

開催日時：2018年10月3日（水） 17：00-18：30

【申し込み方法】

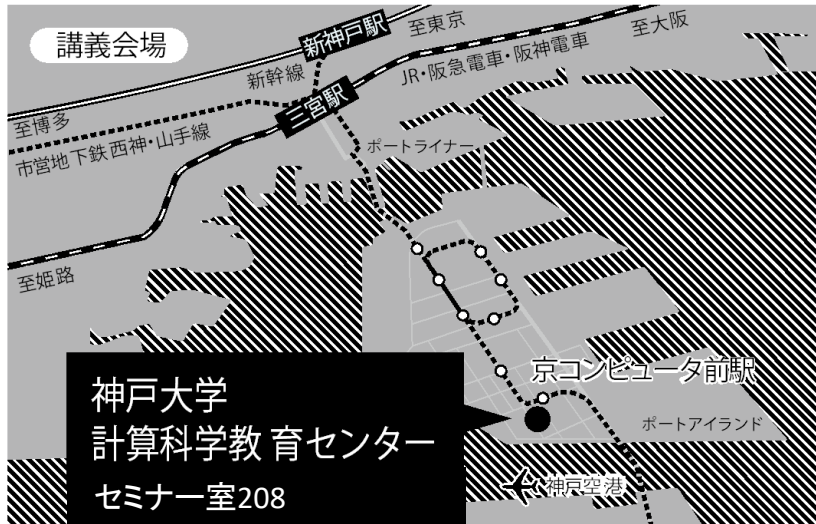
参加費は無料です。受講は、インターネット受講か神戸大学会場受講かを選択できます。参加する講義は1回からでも自由に選択可能です。

神戸大学計算科学教育センターのホームページから開催日前日までにお申し込みください。詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.eccse.kobe-u.ac.jp/distance_learning/life_science5/

★神戸大学会場受講の場合

申し込みなしでも当日参加可能です。直接会場にお越しください。会場では講師に直接質問が可能です。



〈講義スケジュール〉

はじめに	
2018/10/3	計算生命科学の概要
第1編 ゲノムから分子構造までの計算生命科学の基礎と実践	
2018/10/10	臨床シーケンスの実際—情報解析を中心に—
2018/10/17	機械学習によるバイオビッグデータの実践的利用
2018/10/24	X線結晶解析・NMR・電子顕微鏡・AFMを統合した相関構造解析
2018/10/31	二次代謝物のデータサイエンス
第2編 構造生命科学のための分子シミュレーション	
2018/11/7	生命系の分子動力学シミュレーション
2018/11/14	フラグメント分子軌道法に基づく構造生命科学
2018/11/21	溶液中における生体関連分子複合系の自由エネルギー解析
2018/11/28	分子シミュレーションを活用したインシリコ創薬支援
2018/12/5	QM/MM法の概略と応用
第3編 健康科学・医療・創薬への応用	
2018/12/12	医薬品業界におけるデータサイエンティスト
2018/12/19	さまざまな生命科学データの接続で見える新たな知見
2019/1/9	シミュレーションとAIの融合による創薬
2019/1/16	ビッグデータを活用した健康科学への挑戦
2019/1/23	脳情報の可視化とその応用

第1編 ゲノムから分子構造までの計算生命科学の基礎と実践

臨床シーケンスの実際

—情報解析を中心に—

加藤 護 (国立がん研究センター 研究所・バイオインフォマティクス部門 部門長)

2018年、臨床シーケンス（がんゲノム医療）が先進医療として認定された。臨床シーケンスでは次世代シーケンサーとバイオインフォマティクス技術によって数百遺伝子にわたる変異を1回の検査で検出し、分子標的薬を決定する。本講義では、臨床シーケンスの概要、使用されるバイオインフォマティクス技術、主治医へ検査結果が返却されるまでの情報の流れ、電子カルテとの接続や最新の統計・情報技術による未来の医療の試みを紹介する。

<次回の予定> 2018/10/17 「機械学習によるバイオビッグデータの実践的利用」
山西 芳裕（九州工業大学 大学院情報工学研究院 生命情報工学研究系 教授）

開催日時：2018年10月10日（水） 17:00-18:30

【申し込み方法】

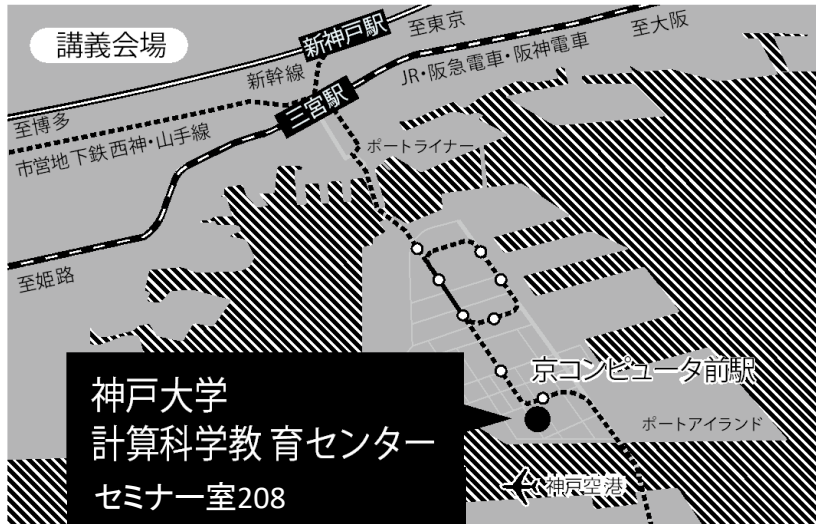
参加費は無料です。受講は、インターネット受講か神戸大学会場受講かを選択できます。参加する講義は1回からでも自由に選択可能です。

神戸大学計算科学教育センターのホームページから開催日前日までにお申し込みください。詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.eccse.kobe-u.ac.jp/distance_learning/life_science5/

★神戸大学会場受講の場合

申し込みなしでも当日参加可能です。直接会場にお越しください。会場では講師に直接質問が可能です。



〈講義スケジュール〉

はじめに	
2018/10/3	計算生命科学の概要
第1編 ゲノムから分子構造までの計算生命科学の基礎と実践	
2018/10/10	臨床シーケンスの実際—情報解析を中心に—
2018/10/17	機械学習によるバイオビッグデータの実践的利用
2018/10/24	X線結晶解析・NMR・電子顕微鏡・AFMを統合した相関構造解析
2018/10/31	二次代謝物のデータサイエンス
第2編 構造生命科学のための分子シミュレーション	
2018/11/7	生命系の分子動力学シミュレーション
2018/11/14	フラグメント分子軌道法に基づく構造生命科学
2018/11/21	溶液中における生体関連分子複合系の自由エネルギー解析
2018/11/28	分子シミュレーションを活用したインシリコ創薬支援
2018/12/5	QM/MM法の概略と応用
第3編 健康科学・医療・創薬への応用	
2018/12/12	医薬品業界におけるデータサイエンティスト
2018/12/19	さまざまな生命科学データの接続で見える新たな知見
2019/1/9	シミュレーションとAIの融合による創薬
2019/1/16	ビッグデータを活用した健康科学への挑戦
2019/1/23	脳情報の可視化とその応用

第1編 ゲノムから分子構造までの計算生命科学の基礎と実践

機械学習による バイオビッグデータの実践的利用

山西 芳裕（九州工業大学 大学院情報工学研究院 生命情報工学研究系 教授）

近年の生命医科学では、ゲノム、トランスクリプトーム、プロテオーム、メタボローム、フェノーム、インターラクトームなどの大規模オミックス情報が得られるようになった。同時に、膨大な数の化合物や薬物に関する化学構造情報や生理活性情報も蓄積されている。本講義では、機械学習（人工知能AIの基盤技術）を駆使して、多様なバイオビッグデータの融合解析から生命科学や医療・創薬に繋げるアプローチについて紹介する。

<次回の予定> 2018/10/24 「X線結晶解析・NMR・電子顕微鏡・AFMを統合した相関構造解析」
神田 大輔（九州大学生体防御医学研究所 教授）

開催日時：2018年10月17日（水） 17：00-18：30

【申し込み方法】

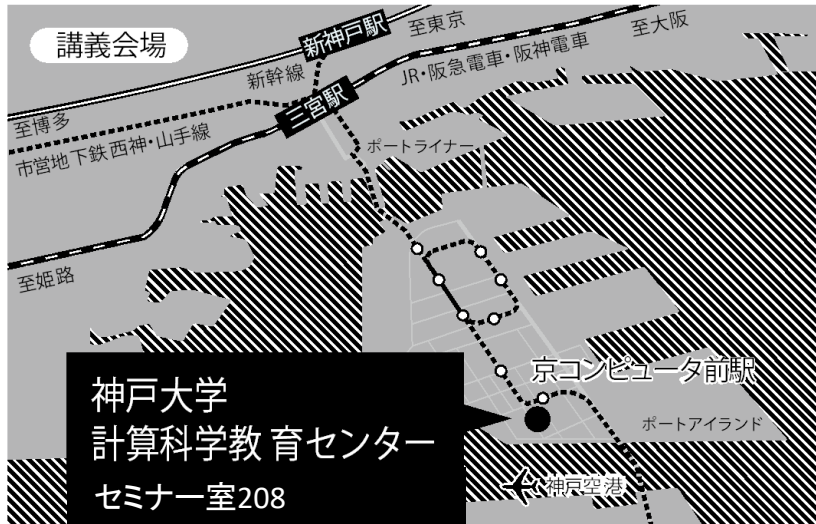
参加費は無料です。受講は、インターネット受講か神戸大学会場受講かを選択できます。参加する講義は1回からでも自由に選択可能です。

神戸大学計算科学教育センターのホームページから開催日前日までにお申し込みください。詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.eccse.kobe-u.ac.jp/distance_learning/life_science5/

★神戸大学会場受講の場合

申し込みなしでも当日参加可能です。直接会場にお越しください。会場では講師に直接質問が可能です。



〈講義スケジュール〉

はじめに	
2018/10/3	計算生命科学の概要
第1編 ゲノムから分子構造までの計算生命科学の基礎と実践	
2018/10/10	臨床シーケンスの実際—情報解析を中心に—
2018/10/17	機械学習によるバイオビッグデータの実践的利用
2018/10/24	X線結晶解析・NMR・電子顕微鏡・AFMを統合した相関構造解析
2018/10/31	二次代謝物のデータサイエンス
第2編 構造生命科学のための分子シミュレーション	
2018/11/7	生命系の分子動力学シミュレーション
2018/11/14	フラグメント分子軌道法に基づく構造生命科学
2018/11/21	溶液中における生体関連分子複合系の自由エネルギー解析
2018/11/28	分子シミュレーションを活用したインシリコ創薬支援
2018/12/5	QM/MM法の概略と応用
第3編 健康科学・医療・創薬への応用	
2018/12/12	医薬品業界におけるデータサイエンティスト
2018/12/19	さまざまな生命科学データの接続で見える新たな知見
2019/1/9	シミュレーションとAIの融合による創薬
2019/1/16	ビッグデータを活用した健康科学への挑戦
2019/1/23	脳情報の可視化とその応用

第1編 ゲノムから分子構造までの計算生命科学の基礎と実践

X線結晶解析・NMR・電子顕微鏡 ・AFMを統合した相関構造解析

神田 大輔（九州大学生体防御医学研究所 教授）

タンパク質分子の原子レベルの立体構造に基づき、酵素などの機能発現のメカニズムが説明でき、タンパク質分子の立体構造の時間変化、すなわち動的な情報を得ることで理解を深めることができる。さらにX線結晶解析、NMR（核磁気共鳴法）、電子顕微鏡、AFM（原子間力顕微鏡）などの複数の方法を組み合わせることで、新しい知見を得ることができる。それぞれの解析手法と複数の解析手法を統合した相関構造解析について具体例を挙げながら説明する。

<次回の予定> 2018/10/31 「二次代謝物のデータサイエンス」
金谷 重彦（奈良先端科学技術大学院大学・先端科学技術大研究科・教授）

開催日時：2018年10月24日（水） 17：00-18：30

【申し込み方法】

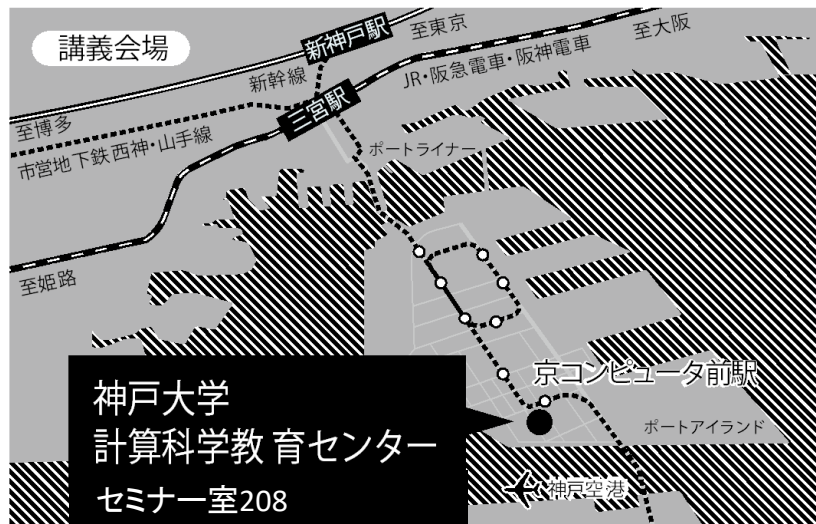
参加費は無料です。受講は、インターネット受講か神戸大学会場受講かを選択できます。参加する講義は1回からでも自由に選択可能です。

神戸大学計算科学教育センターのホームページから開催日前日までにお申し込みください。詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.eccse.kobe-u.ac.jp/distance_learning/life_science5/

★神戸大学会場受講の場合

申し込みなしでも当日参加可能です。直接会場にお越しください。会場では講師に直接質問が可能です。



〈講義スケジュール〉

はじめに	
2018/10/3	計算生命科学の概要
第1編 ゲノムから分子構造までの計算生命科学の基礎と実践	
2018/10/10	臨床シーケンスの実際—情報解析を中心に—
2018/10/17	機械学習によるバイオビッグデータの実践的利用
2018/10/24	X線結晶解析・NMR・電子顕微鏡・AFMを統合した相関構造解析
2018/10/31	二次代謝物のデータサイエンス
第2編 構造生命科学のための分子シミュレーション	
2018/11/7	生命系の分子動力学シミュレーション
2018/11/14	フラグメント分子軌道法に基づく構造生命科学
2018/11/21	溶液中における生体関連分子複合系の自由エネルギー解析
2018/11/28	分子シミュレーションを活用したインシリコ創薬支援
2018/12/5	QM/MM法の概略と応用
第3編 健康科学・医療・創薬への応用	
2018/12/12	医薬品業界におけるデータサイエンティスト
2018/12/19	さまざまな生命科学データの接続で見える新たな知見
2019/1/9	シミュレーションとAIの融合による創薬
2019/1/16	ビッグデータを活用した健康科学への挑戦
2019/1/23	脳情報の可視化とその応用

第1編 ゲノムから分子構造までの計算生命科学の基礎と実践

二次代謝物のデータサイエンス

金谷 重彦（奈良先端科学技術大学院大学・先端科学技術大研究科・教授）

2009年、Jim Grayが「第4のパラダイム：データ集約型の科学的発見」を提唱した。第1から第3のパラダイムとは、実験を通じた仮説検証、法則を定量的に表現する方法、計算機シミュレーションである。データ・サイエンスとは、このような方法論を包括し、科学の分野間を横断し、現象を解明する。さらにはこれらの知見をもとに、政策決定などの意思決定にまでつなぐ方法論といえる。本講義では、二次代謝物におけるデータサイエンスについての研究の紹介と今後の課題について考察する。

<次回の予定> 2018/11/7 「生命系の分子動力学シミュレーション」
池口 満徳（横浜市立大学 大学院生命医科学研究科 教授）

開催日時：2018年10月31日（水） 17：00-18：30

【申し込み方法】

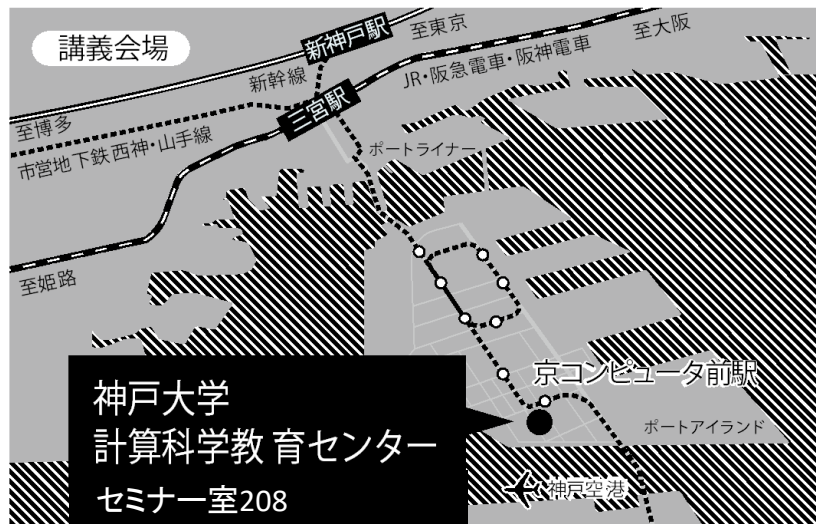
参加費は無料です。受講は、インターネット受講か神戸大学会場受講かを選択できます。参加する講義は1回からでも自由に選択可能です。

神戸大学計算科学教育センターのホームページから開催日前日までにお申し込みください。詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.eccse.kobe-u.ac.jp/distance_learning/life_science5/

★神戸大学会場受講の場合

申し込みなしでも当日参加可能です。直接会場にお越しください。会場では講師に直接質問が可能です。



〈講義スケジュール〉

はじめに	
2018/10/3	計算生命科学の概要
第1編 ゲノムから分子構造までの計算生命科学の基礎と実践	
2018/10/10	臨床シーケンスの実際—情報解析を中心に—
2018/10/17	機械学習によるバイオビッグデータの実践的利用
2018/10/24	X線結晶解析・NMR・電子顕微鏡・AFMを統合した相関構造解析
2018/10/31	二次代謝物のデータサイエンス
第2編 構造生命科学のための分子シミュレーション	
2018/11/7	生命系の分子動力学シミュレーション
2018/11/14	フラグメント分子軌道法に基づく構造生命科学
2018/11/21	溶液中における生体関連分子複合系の自由エネルギー解析
2018/11/28	分子シミュレーションを活用したインシリコ創薬支援
2018/12/5	QM/MM法の概略と応用
第3編 健康科学・医療・創薬への応用	
2018/12/12	医薬品業界におけるデータサイエンティスト
2018/12/19	さまざまな生命科学データの接続で見える新たな知見
2019/1/9	シミュレーションとAIの融合による創薬
2019/1/16	ビッグデータを活用した健康科学への挑戦
2019/1/23	脳情報の可視化とその応用

第2編 構造生命科学のための分子シミュレーション

生命系の 分子動力学シミュレーション

池口 満徳（横浜市立大学 大学院生命医科学研究科 教授）

生体分子モーターなど、多くの生体分子は動くことで機能している。そのような生体分子の動きについて、コンピュータによって研究する方法が分子動力学シミュレーションである。本講義では、分子動力学シミュレーションの基礎から、タンパク質や核酸などの生体分子に適用した事例まで解説する。

<次回の予定> 2018/11/14 「フラグメント分子軌道法に基づく構造生命科学」
福澤 薫（星薬科大学 薬学部 准教授）

開催日時：2018年11月7日（水） 17：00-18：30

【申し込み方法】

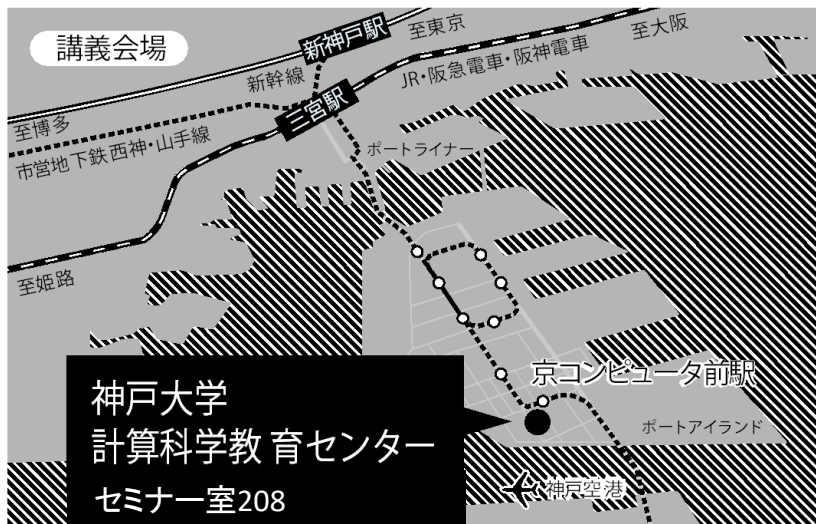
参加費は無料です。受講は、インターネット受講か神戸大学会場受講かを選択できます。参加する講義は1回からでも自由に選択可能です。

神戸大学計算科学教育センターのホームページから開催日前日までにお申し込みください。詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.eccse.kobe-u.ac.jp/distance_learning/life_science5/

★神戸大学会場受講の場合

申し込みなしでも当日参加可能です。直接会場にお越しください。会場では講師に直接質問が可能です。



〈講義スケジュール〉

はじめに	
2018/10/3	計算生命科学の概要
第1編 ゲノムから分子構造までの計算生命科学の基礎と実践	
2018/10/10	臨床シーケンスの実際—情報解析を中心に—
2018/10/17	機械学習によるバイオビッグデータの実践的利用
2018/10/24	X線結晶解析・NMR・電子顕微鏡・AFMを統合した相関構造解析
2018/10/31	二次代謝物のデータサイエンス
第2編 構造生命科学のための分子シミュレーション	
2018/11/7	生命系の分子動力学シミュレーション
2018/11/14	フラグメント分子軌道法に基づく構造生命科学
2018/11/21	溶液中における生体関連分子複合系の自由エネルギー解析
2018/11/28	分子シミュレーションを活用したインシリコ創薬支援
2018/12/5	QM/MM法の概略と応用
第3編 健康科学・医療・創薬への応用	
2018/12/12	医薬品業界におけるデータサイエンティスト
2018/12/19	さまざまな生命科学データの接続で見える新たな知見
2019/1/9	シミュレーションとAIの融合による創薬
2019/1/16	ビッグデータを活用した健康科学への挑戦
2019/1/23	脳情報の可視化とその応用

第2編 構造生命科学のための分子シミュレーション

フラグメント分子軌道法に基づく 構造生命科学

福澤 薫 (星薬科大学 薬学部 准教授)

フラグメント分子軌道(FMO)法は、生体高分子の全電子計算を高速かつ高精度に実行することができる量子化学計算手法である。X線結晶構造の理論的な解釈やそれに基づいた高精度な構造ベース創薬に活用できるため、新規化合物の精密な設計や合理的なリード化合物の最適化、インシリコスクリーニング、さらにはビッグデータに基づく創薬へと繋がるのが期待されている。講義では、FMO法に基づく最新の取り組みについて、スーパーコンピュータを活用したFMO計算結果のデータベースなども交えて紹介する。

<次回の予定> 2018/11/21 「溶液中における生体関連分子複合系の自由エネルギー解析」
松林 伸幸 (大阪大学 基礎工学研究科 化学工学領域 教授)

開催日時：2018年11月14日（水） 17：00-18：30

【申し込み方法】

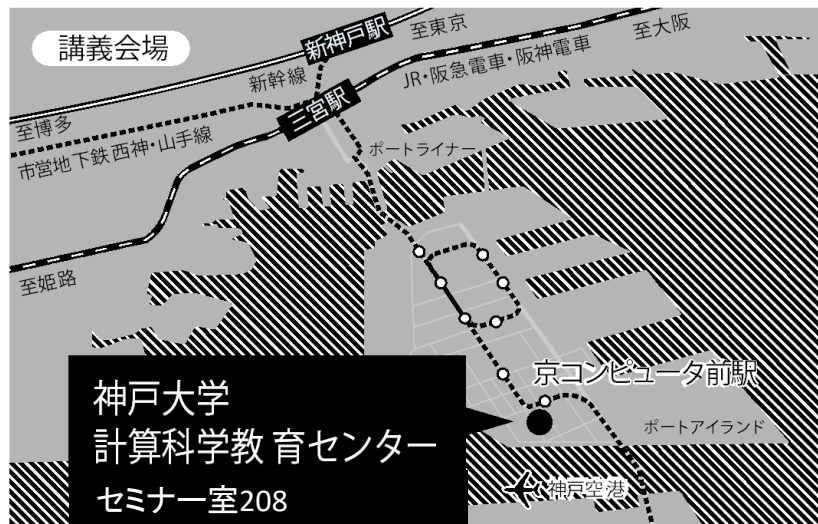
参加費は無料です。受講は、インターネット受講か神戸大学会場受講かを選択できます。参加する講義は1回からでも自由に選択可能です。

神戸大学計算科学教育センターのホームページから開催日前日までにお申し込みください。詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.eccse.kobe-u.ac.jp/distance_learning/life_science5/

★神戸大学会場受講の場合

申し込みなしでも当日参加可能です。直接会場にお越しください。会場では講師に直接質問が可能です。



〈講義スケジュール〉

はじめに	
2018/10/3	計算生命科学の概要
第1編 ゲノムから分子構造までの計算生命科学の基礎と実践	
2018/10/10	臨床シーケンスの実際—情報解析を中心に—
2018/10/17	機械学習によるバイオビッグデータの実践的利用
2018/10/24	X線結晶解析・NMR・電子顕微鏡・AFMを統合した相関構造解析
2018/10/31	二次代謝物のデータサイエンス
第2編 構造生命科学のための分子シミュレーション	
2018/11/7	生命系の分子動力学シミュレーション
2018/11/14	フラグメント分子軌道法に基づく構造生命科学
2018/11/21	溶液中における生体関連分子複合系の自由エネルギー解析
2018/11/28	分子シミュレーションを活用したインシリコ創薬支援
2018/12/5	QM/MM法の概略と応用
第3編 健康科学・医療・創薬への応用	
2018/12/12	医薬品業界におけるデータサイエンティスト
2018/12/19	さまざまな生命科学データの接続で見える新たな知見
2019/1/9	シミュレーションとAIの融合による創薬
2019/1/16	ビッグデータを活用した健康科学への挑戦
2019/1/23	脳情報の可視化とその応用

第2編 構造生命科学のための分子シミュレーション

溶液中における生体関連分子複合系の自由エネルギー解析

松林 伸幸（大阪大学 基礎工学研究科 化学工学領域 教授）

溶液中におけるタンパク質や脂質などの生体関連分子は、溶媒との分子間相互作用の下で構造を形成し機能を発揮する。本講義では、分子シミュレーションと溶液統計力学理論の融合に基づく生体関連分子複合系の自由エネルギー解析を概説する。統計力学と分子シミュレーションの基礎から出発して、溶媒和理論の構成について述べ、タンパク質構造に対する共溶媒効果、タンパク質複合体の安定性、および、タンパク質-脂質膜相互作用の分子レベル解析に進む。

＜次回の予定＞ 2018/11/28 「分子シミュレーションを活用したインシリコ創薬支援」
広川 貴次（産業技術総合研究所創薬分子プロファイリング研究センター 研究チーム長
／筑波大学 教授）

開催日時：2018年11月21日（水） 17:00-18:30

【申し込み方法】

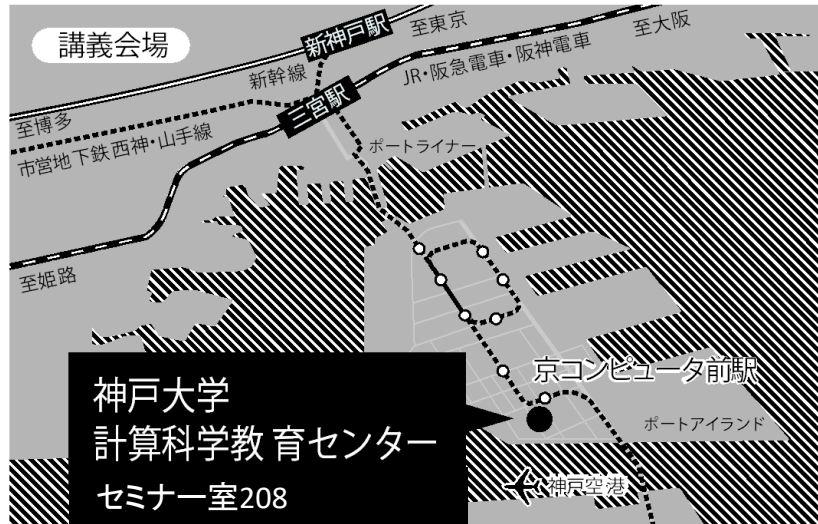
参加費は無料です。受講は、インターネット受講か神戸大学会場受講かを選択できます。参加する講義は1回からでも自由に選択可能です。

神戸大学計算科学教育センターのホームページから開催日前日までにお申し込みください。詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.eccse.kobe-u.ac.jp/distance_learning/life_science5/

★神戸大学会場受講の場合

申し込みなしでも当日参加可能です。直接会場にお越しください。会場では講師に直接質問が可能です。



〈講義スケジュール〉

はじめに	
2018/10/3	計算生命科学の概要
第1編 ゲノムから分子構造までの計算生命科学の基礎と実践	
2018/10/10	臨床シーケンスの実際—情報解析を中心に—
2018/10/17	機械学習によるバイオビッグデータの実践的利用
2018/10/24	X線結晶解析・NMR・電子顕微鏡・AFMを統合した相関構造解析
2018/10/31	二次代謝物のデータサイエンス
第2編 構造生命科学のための分子シミュレーション	
2018/11/7	生命系の分子動力学シミュレーション
2018/11/14	フラグメント分子軌道法に基づく構造生命科学
2018/11/21	溶液中における生体関連分子複合系の自由エネルギー解析
2018/11/28	分子シミュレーションを活用したインシリコ創薬支援
2018/12/5	QM/MM法の概略と応用
第3編 健康科学・医療・創薬への応用	
2018/12/12	医薬品業界におけるデータサイエンティスト
2018/12/19	さまざまな生命科学データの接続で見える新たな知見
2019/1/9	シミュレーションとAIの融合による創薬
2019/1/16	ビッグデータを活用した健康科学への挑戦
2019/1/23	脳情報の可視化とその応用

第2編 構造生命科学のための分子シミュレーション

分子シミュレーションを活用した インシリコ創薬支援

広川 貴次（産業技術総合研究所創薬分子プロファイリング研究センター
研究チーム長／筑波大学 教授）

クライオ電顕をはじめとするタンパク質立体構造解析技術の発展により、構造データを起点とした創薬支援研究が再び注目されてきている。しかし、構造データの中には、特定の条件や環境に依存した構造情報もあり、そのままのデータでは創薬へ適用が難しいものがある。分子シミュレーションは、このような問題を補完できる技術として注目されている。講義では、構造データと創薬を橋渡しする高度なインシリコ創薬支援技術について概説する。

<次回の予定> 2018/12/5 「QM/MM法の概略と応用」
森 聖治（茨城大学大学院理工学研究科 教授）

開催日時：2018年11月28日（水） 17：00-18：30

【申し込み方法】

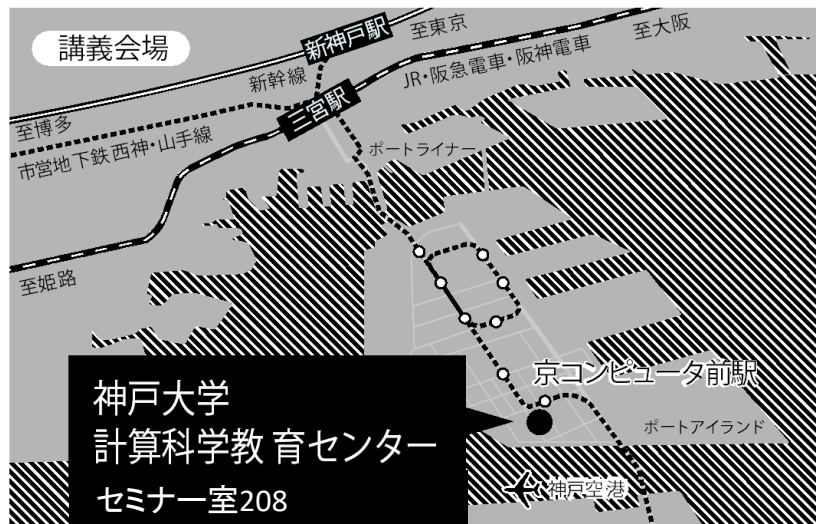
参加費は無料です。受講は、インターネット受講か神戸大学会場受講かを選択できます。参加する講義は1回からでも自由に選択可能です。

神戸大学計算科学教育センターのホームページから開催日前日までにお申し込みください。詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.eccse.kobe-u.ac.jp/distance_learning/life_science5/

★神戸大学会場受講の場合

申し込みなしでも当日参加可能です。直接会場にお越しください。会場では講師に直接質問が可能です。



〈講義スケジュール〉

はじめに	
2018/10/3	計算生命科学の概要
第1編 ゲノムから分子構造までの計算生命科学の基礎と実践	
2018/10/10	臨床シーケンスの実際—情報解析を中心に—
2018/10/17	機械学習によるバイオビッグデータの実践的利用
2018/10/24	X線結晶解析・NMR・電子顕微鏡・AFMを統合した相関構造解析
2018/10/31	二次代謝物のデータサイエンス
第2編 構造生命科学のための分子シミュレーション	
2018/11/7	生命系の分子動力学シミュレーション
2018/11/14	フラグメント分子軌道法に基づく構造生命科学
2018/11/21	溶液中における生体関連分子複合系の自由エネルギー解析
2018/11/28	分子シミュレーションを活用したインシリコ創薬支援
2018/12/5	QM/MM法の概略と応用
第3編 健康科学・医療・創薬への応用	
2018/12/12	医薬品業界におけるデータサイエンティスト
2018/12/19	さまざまな生命科学データの接続で見える新たな知見
2019/1/9	シミュレーションとAIの融合による創薬
2019/1/16	ビッグデータを活用した健康科学への挑戦
2019/1/23	脳情報の可視化とその応用

第3編 健康科学・医療・創薬への応用

QM/MM法の概略と応用

森 聖治（茨城大学大学院理工学研究科 教授）

本講義では、2013年ノーベル化学賞受賞対象であり、反応の重要な部分に精度の高いQM法、その他の部分に計算コストの安いMM法を組み合わせたハイブリッド法である、QM/MM法の概略を説明し、化学反応系や酵素反応に対する応用について説明する。

〈次回の予定〉 2018/12/12 「医薬品業界におけるデータサイエンティスト」
都地 昭夫（塩野義製薬株式会社 デジタルインテリジェンス部 グループ長）
北西 由武（塩野義製薬株式会社 解析センター グループ長）

開催日時：2018年12月5日（水） 17：00-18：30

【申し込み方法】

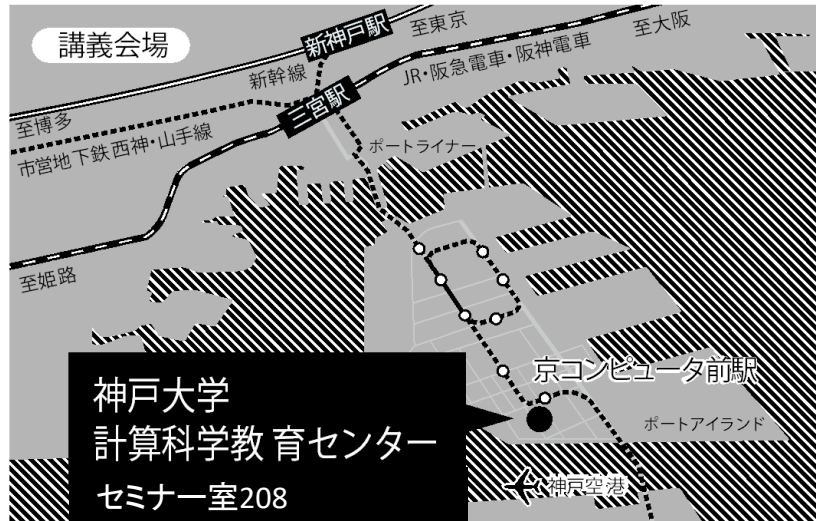
参加費は無料です。受講は、インターネット受講か神戸大学会場受講かを選択できます。参加する講義は1回からでも自由に選択可能です。

神戸大学計算科学教育センターのホームページから開催日前日までにお申し込みください。詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.eccse.kobe-u.ac.jp/distance_learning/life_science5/

★神戸大学会場受講の場合

申し込みなしでも当日参加可能です。直接会場にお越しください。会場では講師に直接質問が可能です。



〈講義スケジュール〉

はじめに	
2018/10/3	計算生命科学の概要
第1編 ゲノムから分子構造までの計算生命科学の基礎と実践	
2018/10/10	臨床シーケンスの実際—情報解析を中心に—
2018/10/17	機械学習によるバイオビッグデータの実践的利用
2018/10/24	X線結晶解析・NMR・電子顕微鏡・AFMを統合した相関構造解析
2018/10/31	二次代謝物のデータサイエンス
第2編 構造生命科学のための分子シミュレーション	
2018/11/7	生命系の分子動力学シミュレーション
2018/11/14	フラグメント分子軌道法に基づく構造生命科学
2018/11/21	溶液中における生体関連分子複合系の自由エネルギー解析
2018/11/28	分子シミュレーションを活用したインシリコ創薬支援
2018/12/5	QM/MM法の概略と応用
第3編 健康科学・医療・創薬への応用	
2018/12/12	医薬品業界におけるデータサイエンティスト
2018/12/19	さまざまな生命科学データの接続で見える新たな知見
2019/1/9	シミュレーションとAIの融合による創薬
2019/1/16	ビッグデータを活用した健康科学への挑戦
2019/1/23	脳情報の可視化とその応用

第3編 健康科学・医療・創薬への応用

医薬品業界における データサイエンティスト

都地 昭夫 (塩野義製薬株式会社 デジタルインテリジェンス部 グループ長)
北西 由武 (塩野義製薬株式会社 解析センター グループ長)

データサイエンティストはデータを活用するために、関連データベースや解析手法に習熟し、ビジネスの観点も加味して、仮説立案と検証を提案し、サイクルを回していく役割である。本講義では、周辺技術であるIoT、ビッグデータ利活用や人工知能、シミュレーションに関する技術などの事例を交えながら医薬品業界におけるデータサイエンティストのあり方を解説する。

<次回の予定> 2018/12/19 「さまざまな生命科学データの接続で見える新たな知見」
由良 敬 (お茶の水女子大学 シミュレーション科学・生命情報学教育研究センター 教授
／早稲田大学 先進履行動学部生命医科学科 教授)

開催日時：2018年12月12日（水） 17：00-18：30

【申し込み方法】

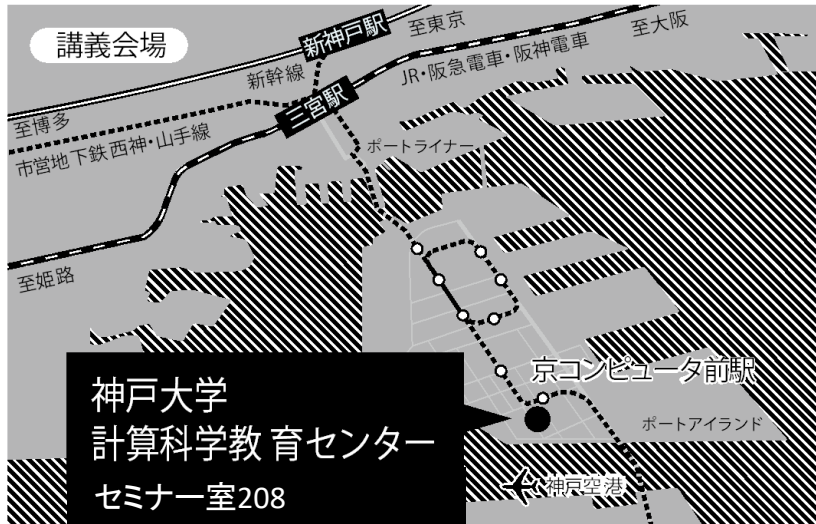
参加費は無料です。受講は、インターネット受講か神戸大学会場受講かを選択できます。参加する講義は1回からでも自由に選択可能です。

神戸大学計算科学教育センターのホームページから開催日前日までにお申し込みください。詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.eccse.kobe-u.ac.jp/distance_learning/life_science5/

★神戸大学会場受講の場合

申し込みなしでも当日参加可能です。直接会場にお越しください。会場では講師に直接質問が可能です。



〈講義スケジュール〉

はじめに	
2018/10/3	計算生命科学の概要
第1編 ゲノムから分子構造までの計算生命科学の基礎と実践	
2018/10/10	臨床シーケンスの実際—情報解析を中心に—
2018/10/17	機械学習によるバイオビッグデータの実践的利用
2018/10/24	X線結晶解析・NMR・電子顕微鏡・AFMを統合した相関構造解析
2018/10/31	二次代謝物のデータサイエンス
第2編 構造生命科学のための分子シミュレーション	
2018/11/7	生命系の分子動力学シミュレーション
2018/11/14	フラグメント分子軌道法に基づく構造生命科学
2018/11/21	溶液中における生体関連分子複合系の自由エネルギー解析
2018/11/28	分子シミュレーションを活用したインシリコ創薬支援
2018/12/5	分子モデリングおよびシミュレーションを活用したインシリコ創薬支援
第3編 健康科学・医療・創薬への応用	
2018/12/12	医薬品業界におけるデータサイエンティスト
2018/12/19	さまざまな生命科学データの接続で見える新たな知見
2019/1/9	シミュレーションとAIの融合による創薬
2019/1/16	ビッグデータを活用した健康科学への挑戦
2019/1/23	脳情報の可視化とその応用

第3編 健康科学・医療・創薬への応用

さまざまな生命科学データの接続で見える新たな知見

由良 敬（お茶の水女子大学 シミュレーション科学・生命情報学教育研究センター 教授／早稲田大学 先進履行学部生命医科学科 教授）

生命科学研究における測定技術の進展は、膨大な生命科学データの蓄積をもたらした。これらのデータを利用して、新規の関係や仮説を生み出すためには、研究者の発想を支援するツールが必要である。そこで、生命科学の新たな知見（仮説）をデータに基づいて見いだすことを実現できるプラットフォームの構築に挑戦している。簡単なキーワードを入力することで、異なるデータベースを同時検索し、それらデータの関係を見いだすことができることをめざしている。

<次回の予定> 2019/1/9 「シミュレーションとAIの融合による創薬」
本間 光貴（理化学研究所 生命機能科学研究センター 制御分子設計研究チーム チームリーダー）

開催日時：2018年12月19日（水） 17：00-18：30

【申し込み方法】

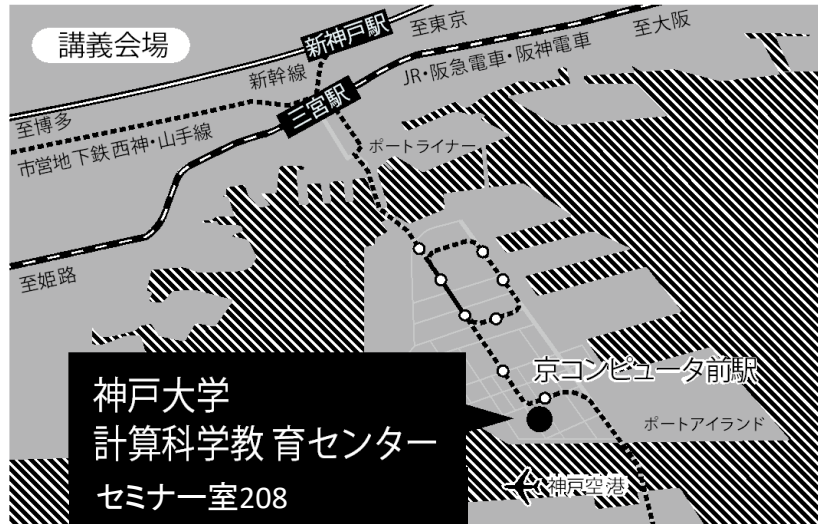
参加費は無料です。受講は、インターネット受講か神戸大学会場受講かを選択できます。参加する講義は1回からでも自由に選択可能です。

神戸大学計算科学教育センターのホームページから開催日前日までにお申し込みください。詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.eccse.kobe-u.ac.jp/distance_learning/life_science5/

★神戸大学会場受講の場合

申し込みなしでも当日参加可能です。直接会場にお越しください。会場では講師に直接質問が可能です。



〈講義スケジュール〉

はじめに	
2018/10/3	計算生命科学の概要
第1編 ゲノムから分子構造までの計算生命科学の基礎と実践	
2018/10/10	臨床シーケンスの実際—情報解析を中心に—
2018/10/17	機械学習によるバイオビッグデータの実践的利用
2018/10/24	X線結晶解析・NMR・電子顕微鏡・AFMを統合した相関構造解析
2018/10/31	二次代謝物のデータサイエンス
第2編 構造生命科学のための分子シミュレーション	
2018/11/7	生命系の分子動力学シミュレーション
2018/11/14	フラグメント分子軌道法に基づく構造生命科学
2018/11/21	溶液中における生体関連分子複合系の自由エネルギー解析
2018/11/28	分子シミュレーションを活用したインシリコ創薬支援
2018/12/5	QM/MM法の概略と応用
第3編 健康科学・医療・創薬への応用	
2018/12/12	医薬品業界におけるデータサイエンティスト
2018/12/19	さまざまな生命科学データの接続で見える新たな知見
2019/1/9	シミュレーションとAIの融合による創薬
2019/1/16	ビッグデータを活用した健康科学への挑戦
2019/1/23	脳情報の可視化とその応用

第3編 健康科学・医療・創薬への応用

シミュレーションと AIの融合による創薬

本間 光貴

(理化学研究所 生命機能科学研究センター 制御分子設計研究チーム チームリーダー)

近年の創薬において、インフォマティクスやシミュレーションを利用したインシリコスクリーニングはなくてはならないものとなっている。本講義では、インフォマティクスやシミュレーションの基本的な理論、創薬現場でのメリット・デメリット、最近の動向などについて実例を交えながら紹介する。また、最先端の研究として、機械学習（人工知能）的な方法や量子化学計算（FMO法）の応用などについても触れる。最後に、最近のライフインテリジェンスコンソーシアム（LINC）における創薬AI開発の取り組みの現状について紹介する。

<次回の予定> 2019/1/16 「ビッグデータを活用した健康科学への挑戦」
國澤 純（医薬基盤・健康・栄養研究所 ワクチンマテリアルプロジェクト&腸内環境システムプロジェクト プロジェクトリーダー）

開催日時：2019年1月9日（水）17：00-18：30

【申し込み方法】

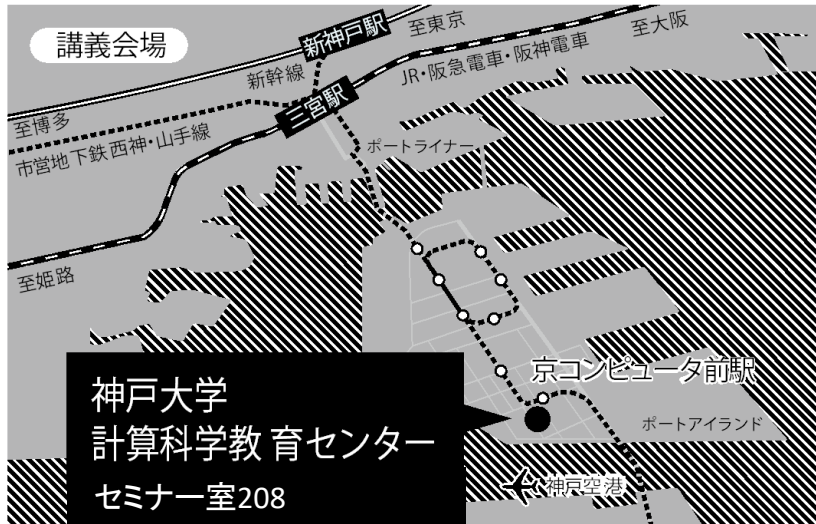
参加費は無料です。受講は、インターネット受講か神戸大学会場受講かを選択できます。参加する講義は1回からでも自由に選択可能です。

神戸大学計算科学教育センターのホームページから開催日前日までにお申し込みください。詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.eccse.kobe-u.ac.jp/distance_learning/life_science5/

★神戸大学会場受講の場合

申し込みなしでも当日参加可能です。直接会場にお越しください。会場では講師に直接質問が可能です。



〈講義スケジュール〉

はじめに	
2018/10/3	計算生命科学の概要
第1編 ゲノムから分子構造までの計算生命科学の基礎と実践	
2018/10/10	臨床シーケンスの実際—情報解析を中心に—
2018/10/17	機械学習によるバイオビッグデータの実践的利用
2018/10/24	X線結晶解析・NMR・電子顕微鏡・AFMを統合した相関構造解析
2018/10/31	二次代謝物のデータサイエンス
第2編 構造生命科学のための分子シミュレーション	
2018/11/7	生命系の分子動力学シミュレーション
2018/11/14	フラグメント分子軌道法に基づく構造生命科学
2018/11/21	溶液中における生体関連分子複合系の自由エネルギー解析
2018/11/28	分子シミュレーションを活用したインシリコ創薬支援
2018/12/5	QM/MM法の概略と応用
第3編 健康科学・医療・創薬への応用	
2018/12/12	医薬品業界におけるデータサイエンティスト
2018/12/19	さまざまな生命科学データの接続で見える新たな知見
2019/1/9	シミュレーションとAIの融合による創薬
2019/1/16	ビッグデータを活用した健康科学への挑戦
2019/1/23	脳情報の可視化とその応用

第3編 健康科学・医療・創薬への応用

ビッグデータを活用した 健康科学への挑戦

國澤 純（医薬基盤・健康・栄養研究所 ワクチンマテリアルプロジェクト
& 腸内環境システムプロジェクト プロジェクトリーダー）

近年、腸内細菌や食品が健康に与える影響が注目されている。これらの腸内環境は個人差が大きく、また生活習慣によっても変動する。本講義では私たちが行っているコホート研究から得られた「食事などの生活習慣—腸内細菌—生体内代謝物—健康に関連する生体内因子—身体状態」に関するビッグデータを活用した研究を中心に、次世代の健康科学研究に向けた挑戦を紹介したい。

<次回の予定> 2019/1/23 「脳情報の可視化とその応用」
西田 知史（情報通信研究機構 脳情報通信融合研究センター 研究員）

開催日時：2019年1月16日（水） 17：00-18：30

【申し込み方法】

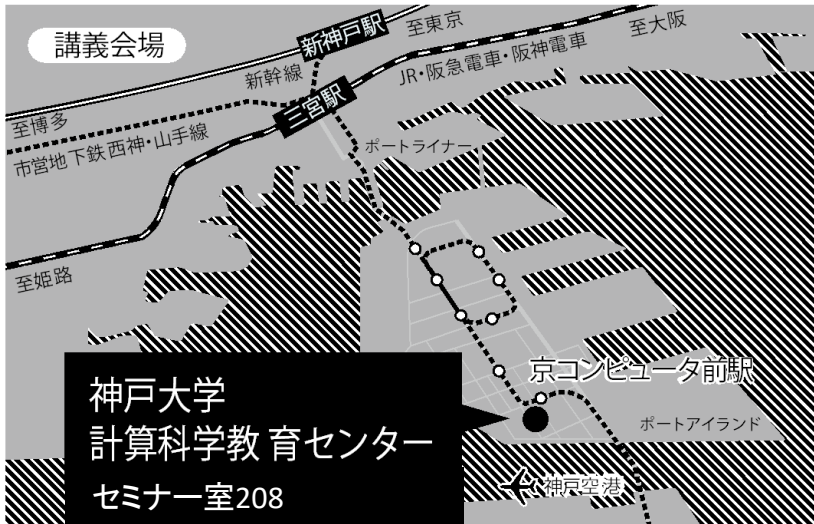
参加費は無料です。受講は、インターネット受講か神戸大学会場受講かを選択できます。参加する講義は1回からでも自由に選択可能です。

神戸大学計算科学教育センターのホームページから開催日前日までにお申し込みください。詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.eccse.kobe-u.ac.jp/distance_learning/life_science5/

★神戸大学会場受講の場合

申し込みなしでも当日参加可能です。直接会場にお越しください。会場では講師に直接質問が可能です。



〈講義スケジュール〉

はじめに	
2018/10/3	計算生命科学の概要
第1編 ゲノムから分子構造までの計算生命科学の基礎と実践	
2018/10/10	臨床シーケンスの実際—情報解析を中心に—
2018/10/17	機械学習によるバイオビッグデータの実践的利用
2018/10/24	X線結晶解析・NMR・電子顕微鏡・AFMを統合した相関構造解析
2018/10/31	二次代謝物のデータサイエンス
第2編 構造生命科学のための分子シミュレーション	
2018/11/7	生命系の分子動力学シミュレーション
2018/11/14	フラグメント分子軌道法に基づく構造生命科学
2018/11/21	溶液中における生体関連分子複合系の自由エネルギー解析
2018/11/28	分子シミュレーションを活用したインシリコ創薬支援
2018/12/5	QM/MM法の概略と応用
第3編 健康科学・医療・創薬への応用	
2018/12/12	医薬品業界におけるデータサイエンティスト
2018/12/19	さまざまな生命科学データの接続で見える新たな知見
2019/1/9	シミュレーションとAIの融合による創薬
2019/1/16	ビッグデータを活用した健康科学への挑戦
2019/1/23	脳情報の可視化とその応用

第3編 健康科学・医療・創薬への応用

脳情報の可視化とその応用

西田 知史（情報通信研究機構 脳情報通信融合研究センター 研究員）

ヒトの知性は脳内の情報表現により形成されている。近年の計算神経科学の発展により、視覚・聴覚・意味などの脳内情報表現を、fMRIなどによる計測脳活動から可視化することが可能になってきている。本講義では、そのような脳内情報の可視化における最新の研究成果を紹介するとともに、成果の応用として脳情報と人工知能の融合による新技術とその産業応用の可能性について解説する。

開催日時：2019年1月23日（水） 17：00-18：30

【申し込み方法】

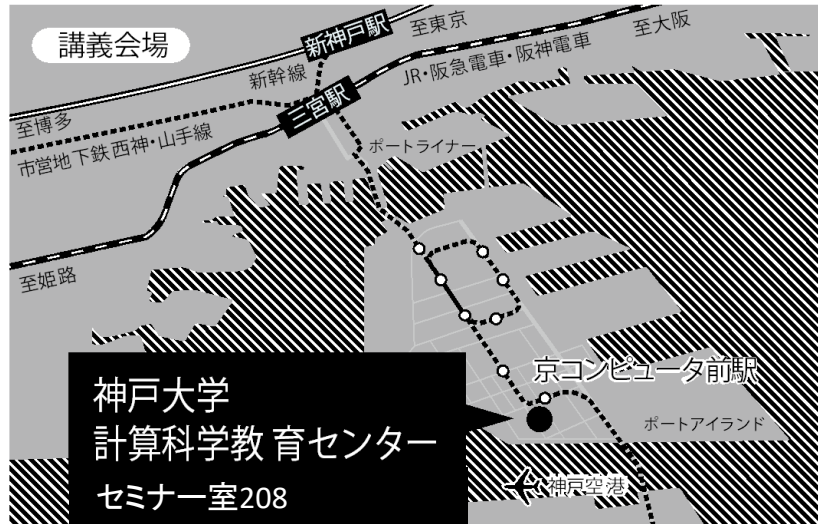
参加費は無料です。受講は、インターネット受講か神戸大学会場受講かを選択できます。参加する講義は1回からでも自由に選択可能です。

神戸大学計算科学教育センターのホームページから開催日前日までにお申し込みください。詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.eccse.kobe-u.ac.jp/distance_learning/life_science5/

★神戸大学会場受講の場合

申し込みなしでも当日参加可能です。直接会場にお越しください。会場では講師に直接質問が可能です。



〈講義スケジュール〉

はじめに	
2018/10/3	計算生命科学の概要
第1編 ゲノムから分子構造までの計算生命科学の基礎と実践	
2018/10/10	臨床シーケンスの実際—情報解析を中心に—
2018/10/17	機械学習によるバイオビッグデータの実践的利用
2018/10/24	X線結晶解析・NMR・電子顕微鏡・AFMを統合した相関構造解析
2018/10/31	二次代謝物のデータサイエンス
第2編 構造生命科学のための分子シミュレーション	
2018/11/7	生命系の分子動力学シミュレーション
2018/11/14	フラグメント分子軌道法に基づく構造生命科学
2018/11/21	溶液中における生体関連分子複合系の自由エネルギー解析
2018/11/28	分子シミュレーションを活用したインシリコ創薬支援
2018/12/5	QM/MM法の概略と応用
第3編 健康科学・医療・創薬への応用	
2018/12/12	医薬品業界におけるデータサイエンティスト
2018/12/19	さまざまな生命科学データの接続で見える新たな知見
2019/1/9	シミュレーションとAIの融合による創薬
2019/1/16	ビッグデータを活用した健康科学への挑戦
2019/1/23	脳情報の可視化とその応用